

保健のお話



7月に入り気温差が激しい日があったりで体調を崩す子があったり、主に下痢の症状で休む子などが見られます。十分な睡眠や休息、食事をとりながら元気に夏をのりきれるようにしましょう。

感染症・病気について

手足口病

・夏風邪の一つです。初期には手・足・口の周辺に白い水疱状の発疹が出ます。水疱は茶色くなり、発病から1週間ほどで消えます。

水いぼ

・1～2mmに皮膚と同じ色のブツブツができしばらくすると拡大します。脇の下・股の付け根など皮膚がすれ合う所にできやすい。感染する事もあるので、着替えやお風呂の時などチェックしてみましょう。

とびひ

・透明な水疱ができ、それが白く濁ってきます。水疱は破れやすくかゆみもある為に、かきむしる事で菌をうつす原因となります。

水ぼうそう（水痘）

・微熱が出ると同時に全身に発疹ができます。赤い斑点で中央に水ぶくれができ、かゆみも出ます。かきむしって化膿する事もあるので注意しましょう。

感染性胃腸炎（胃腸炎）

・お腹の痛みを訴え、吐き気やおう吐、下痢を伴う事もあります。
※便の様子を確認し他の病気の可能性もあるので、色や状態・回数を病院を受診の際に伝えられるようにしましょう。

※症状が出た際には早めの受診と医師の指示に従って治療しましょう。



たのしかったね

